

編集後記

40周年を迎えるにあたり、初っぱなの第1号では特別なことをやろうと、編集委員会で話が盛り上がった。本誌アドバイザーの先生方に「心に残る症例」を書いていただくという、ある意味では無謀な企画があがった。それぞれ、臨床の第一線で活躍中の多忙な先生方が、どこまでこの企画に協力していただけるか不安であった。しかも他誌へすでに報告済みの症例や、論文にしづらい症例の取り扱いにはご苦勞をおかけするのではないかと心配であった。ところが、20名の先生方から快諾を得ることができ、本号をまとめることができた。ご投稿いただいた先生方には、心から御礼を申し上げたい。

さて、昨年9月に福島県郡山市で開催された日本皮膚科学会東部支部学術大会では、本誌とコラボしたシンポジウムを行うことができた。残念ながら若い先生方の参加は多くなかったが、これまでの本誌の歩み、編集や査読の要点、さらに今後の本誌に対する要望などを論じることができた。その中で、安田利顕先生が40年前に本誌を発刊されたときのコンセプトが語られたのだが、それは、本誌が皮膚科医だけでなく、他科の医師を含めた多くの臨床医の診療に役立つ雑誌をめざす、ということであった。最近の本誌は、やや専門的な内容の症例報告が多くなってきているように感じている読者もいらっしゃると思う。発刊から40年の節目の今年は、発刊当時の本誌の存在意義に立ち戻って、新しい企画を導入しつつ、これまでの伝統を重んじながら、さらに進化・発展していきたいと考えている。40周年を迎えた本誌に期待していただきたい。(T.A.)

次号予告

Vol.40, No.2

特集 原因が明らかになった皮膚病

- ◆editorial 浅井 俊弥
- ◆topics 骨髄性プロトポフィリア症 中野 創
- ◆総説 IgG4関連皮膚疾患の現状 濱口 儒人
- ◆臨床例
 - 多発皮下膿瘍がCrohn病診断の契機となった壊疽性膿皮症 吉野裕美子ほか
 - Steal症候群により生じた左拇指難治性皮膚潰瘍 高野 浩章ほか
 - 水痘の再感染を契機に発見された慢性リンパ性白血病 廣瀬 康昭ほか
 - 疣贅状表皮発育異常症 樋口奈那子ほか
 - Muir-Torre症候群 加藤めぐみほか
 - 骨髄異形成症候群に伴った環状紅斑 山本真有子ほか
 - 肝腫瘍を合併したerythema gyratum repens 山崎まりなほか
 - 重複癌患者に生じたspiny keratoderma 上田 喬士ほか
 - 脾臓カポシ肉腫の診断の契機になった壊死性遊走性紅斑 井関 梢ほか
 - 間擦疹と点状紫斑を伴い汎血球減少を生じたパルボウイルスB19 感染症 古川 佑来ほか
 - 結節性類天疱瘡 山内 康平ほか
 - タンポンの使用に起因したtoxic shock syndrome 椎山 理恵ほか
 - DLST陽性を認めたシタグリブチンリン酸塩水和物内服後に出現した天疱瘡の2症例 横見明典ほか
 - 抑制波長と増強波長を伴った可視光線を作用波長とする日光蕁麻疹 金城美江ほか
- ◆学会ハイライト
 - 第33回日本皮膚病理解組織学会年次学術大会を終えて 山元 修
- ◆皮心伝心
 - 既視感と日常診療 片桐 一元
- ◆医学史
 - 吉田松陰と疥癬 服部 瑛、服部 友保
- ◆蝶の博物詩 西山 茂夫
- ◆診察室の四季 斉藤 隆三
- ◆皮膚科のトリビア 浅井 俊弥
- ◆声(質疑・応答を歓迎します)

皮膚病診療 Vol. 40, No.1 (2018)

平成29年12月25日印刷

平成30年1月1日発行

1部定価2,800円(本体)+税 送料82円

年ぎめ予約購読料39,000円(本体)+税

発売所／丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 斉藤 隆三

発行人 山田 淳史

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5 3階

電話：03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座：00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2018年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。